



T  
e  
T a k u t y .  
m

# Team Takuty TGR GR86/BRZ Cup

## 第4戦参戦レポート

TeamTakutyは2023年TOYOTAGAZOO RacingGR86/BRZ Cupに2台体制でシリーズ参戦しています。  
第4戦が8月19-20日北海道・十勝スピードウェイで行われました。

チーム体制は

#88 TOKYO SUBARU Racing BRZ BS ドライバー 井口 卓人

#87 CHIBA SUBARU Racing BRZ BS ドライバー 久保凜太郎





T  
e  
T a k u t y .  
m

## 今シーズンの戦績

第1戦 #88 井口卓人 3位、#87 久保凜太郎 16位

第2戦 #88 井口卓人 1位、#87 久保凜太郎 12位

第3戦 #88 井口卓人 3位、#87 久保凜太郎 1位

## 練習走行

好調を維持しているチームタクティ。木曜日、金曜日と走行を重ね予選、決勝に向けて準備を進めました。14Lapで行われる決勝レースを想定したテストでは久保選手、井口選手とも好感触で良いデータが取れました。

金曜日の最後に行われた専有走行では2台ともにニュータイヤを履いて予選シミュレーションを行い#87 久保選手が3位、#88 井口選手が14位となりました。久保選手が前戦の優勝に続き好調を維持し、井口選手は若干苦戦しているように見えてましたが、空気圧の設定を試していたようで「予選に向けて良いデータが取れたので自信はあります」とコメント。

## 予選

#87号車 久保凜太郎 13位

#88号車 井口卓人 10位

予選は、土曜日 12時35分から15分間で行われました。木曜日、金曜日に比べると雲も多く気温も金曜日より5~7℃ほど低い予選日になりました。路面コンディションはドライコンディション。

プロフェッショナルシリーズの前に行われたクラブマンシリーズに参戦するドライバーのコメントをもとに、予選で走る空気圧やタイムアタックを行うタイミングを決めて予選に挑みました。

久保選手、井口選手ともに予選開始してから7分を経過したあたりでコースインタイヤを入念に温めていきます。タイムアタックでは大きなミスをする事なく井口選手が1分32秒892で10番手、久保選手が1分32秒928で13番手で予選を終えました。

予選はトップから1秒以内に22台入る激戦で、どの選手にも言えますがコンマ1秒タイムアップすると大きく順位が上がります。少しのミスや車両バランスの変化で大きく順位を落とす結果となってしまいます。

## 決勝

#87号車 久保凜太郎 9位

#88号車 井口卓人 6位

日曜日の決勝は、朝から雨が降り続き9時40分からスタートしたクラブマンシリーズはウェットレースとなりましたが、11時50分からスタートするプロフェッショナルシリーズのコンディションは、路面は濡れている状態ですが雨は降っていない難しいスタートとなりました。

レース前半の路面が濡れている状態に車両のセッティングと空気圧を合わせるのか、レース後半に路面が乾くことを予想し車両のセッティングと空気圧を合わせるのか、各チームスターティンググリッドについてからスタートするギリギリまで空気圧を調整していたようです。

井口選手、久保選手ともスタートで順位を落とす事なく順調な滑り出しに見えました。井口選手は2コーナーから3コーナーにかけて順位を上げましたが、久保選手は2コーナーの立ち上がりにかけて接触があり順位を落としてしまいます。しかし井口選手、久保選手ともレースペースは速くLap毎に順位を上げていく展開です。両選手ともに空気圧を低めに設定しており、レース後半にかけて勝負していきたいところです。

最終的に井口選手は6位までポジションを上げ、久保選手は井口選手の1つ後ろの7位でチェッカーを受けました。久保選手は、スタート前の手順違反がありチェッカー後の記録に5秒加算され9位という結果となりました。前戦に続き、2台揃ってポイントを獲得できた事は、チームにとって今後につながる結果だったと言えます。

次戦第5戦は岡山県：岡山国際サーキットにて9月9~10日に行われます。

## チーム代表・井口卓人

今回も東京、千葉、神奈川、大阪から合計6名のディーラーメカニックの方に参加して頂きました。チームとして3戦連続表彰台できていた事もあって、ディーラーメカニックの皆様も少し緊張感があったと思いますが、素晴らしい活躍をしてくれたと思います。

予選から2台とも苦戦してしまい良い流れを崩しましたが、決勝レースは2台で追い上げることができて、2台揃ってポイントを獲得できて良かったです。ここから後半戦に入りますが引き続きチームのみんなと1戦1戦全力で戦っていきます。







T  
e  
T@kuty.  
m







T  
e  
T a k u t y .  
m



木曜日に飛行機が視界不良のため帯広空港に着陸できず、走行時間が大幅に削られました。木曜日1本、金曜日3本の中で色々試すことができました。

予選では、コンディション変化に対応できず10番手と苦戦しましたが、決勝レースはペースも良く追いつけることができました。予選、決勝と難しいコンディションでしたが、チームと一緒にその時にできる良い判断ができたと思います。苦しい中でもポイントを持ち帰ることができ、シリーズランキングも僅差ですがトップを保っています。今後とも応援よろしくお願いたします。(井口卓人)

車両名：#88 TOKYO SUBARU Racing BRZ BS

車両スポンサー： **TOKYO SUBARU 東京スバル**

ドライバー：井口卓人

メカニック：大山 望 & 東京スバル株式会社

タイヤ：BRIDGESTONE

デザイン&カラーリング：CABANA

ホイール：BBS

シート：RECARO

オイル & ケミカル：NUTEC

チームサポート：staff one

CUSTOM LINE

クラッチ：小倉クラッチ

サスペンション：A' PEXi

マフラー：A' PEXi

ボディコーティング：KeePer



T  
e  
T a k u t y .  
m



木曜日は井口選手が遅れる分 #88 号車にも乗車しましたが、セッティングの違いがあり、様々なことを掴み取ることができました。予選では路面温度が下がった事もあり思ったようなグリップを感じられず、13 番手に沈んでしまいました。

決勝レース中に雨は降らないと判断して、タイヤの空気圧を下げてレースに挑みました。1 コーナーからグリップ感もあったのでペースを上げていきましたが、目の前で多重クラッシュが起きてしまい避けるために減速した所いくつか順位を落としてしまいました。そこからはペースも良く、井口選手と一緒に追いついていきました。予選では苦戦しましたが改めて #87 #88 ともに高い戦闘力を確認しました。次戦に向けて準備に取り組みます。(久保凜太郎)

車両名：#87 CHIBA SUBARU Racing BRZ BS

車両スポンサー： **CHIBA SUBARU** **千葉スバル**

ドライバー：久保凜太郎

メカニック：高橋 滋&千葉スバル株式会社

タイヤ：BRIDGESTONE

デザイン&カラーリング：CABANA

ホイール：PRODRIVE

シート：RECARO

オイル&ケミカル：NUTEC

チームサポート：staff one

CUSTOM LINE

クラッチ：小倉クラッチ

サスペンション：A' PEXi

マフラー：A' PEXi

ボディコーティング：KeePer